

編集後記

現代社会は、モノがネットワークにつながるIoT技術の浸透、さらにSNSなどのWebサービスを通じたユーザー生成コンテンツの普及によって、これまでにない規模と多様性を持つデータが日々生成されています。こうした膨大な情報を活用することで、消費者や企業の行動に関するデータを収集・分析し、それをもとに新たな価値を創出する取り組みは、もはやビジネスの成否を左右する重要な要素となっています。

ただしビッグデータ全般はごみの山であり、その情報量は浅い(Shallow)ものです。またビジネスのステークホルダーである人間は、個人の個性や行動の振れ幅が大きく、社会経済システムで大局的で安定的な物理定数に対応するものを想定ができません。そこではデータに対する実在論的アプローチではなく、複雑な事象に潜伏する構造のモデリングが必要となります。そのために、問題の背後にある分野の知識と理論を総動員して、有用な情報を取り出す機能(網, フィルタ, プリズム)として経済学や経営学での理論や知見が重要な役割を果たします。すなわち、データを有効に活用するためには、統計学や機械学習、AIなどの分析技術だけでなく、消費者や企業の意思決定の背景にある理論、すなわち経済学やファイナンス、金融工学といった分野の知見が不可欠です。さらに近年では、心理学や実験を基盤とした行動経済学や実験経済学の実験の発展によって、より現実的な人間行動の理解が進んでいます。

本特集では、経営学部ビジネスエコンミクス(BE)学科の教員5名による研究の取り組みをご紹介します。内容は、産業組織論の視点から企業の価格戦略を分析する研究、トランスフォーマーと呼ばれる最先端の機械学習手法を用いたタクシー流量の予測、深層学習を用いた金融ポートフォリオの最適化手法、顧客データベースを活用したパーソナライズド・マーケティングの可能性、そして強化学習によって消費者の探索行動をモデル化する試みなど、多岐にわたります。

2016年に設置されたBE学科では、こうしたテーマにいち早く取り組み、経済学と情報技術を融合した独自の教育カリキュラムと教員組織を整備してきました。本特集が、私たちの学科が目指すビジネスと経済・情報を横断する教育・研究の姿勢をご理解いただくきっかけとなれば幸いです。

[照井 伸彦:経営学部]

次号予告

特集：量子物質の科学

- 量子物質科学の進展
- 量子物質のスペクトロスコピー
～層状化合物におけるトンネル分光
- 量子物質の熱電効果
- 量子物質の量子スピン液体
- 量子物質のトポロジカル相
- 量子物質としての多層型銅酸化物超伝導体

編集委員会 編集委員

| | |
|-------|--------------------|
| 佐々木健夫 | 理学部第二部 化学科 |
| 松田 学則 | 理学部第一部 応用化学科 |
| 小谷 佳子 | 理学部第二部 数学科 |
| 西尾太郎 | 理学部第二部 物理学科 |
| 橋詰 峰雄 | 工学部 工業化学科 |
| 藤沢 匡哉 | 工学部 情報工学科 |
| 山本 隆彦 | 創域理工学部 電気電子情報工学科 |
| 早瀬 仁則 | 創域理工学部 機械航空宇宙工学科 |
| 塚本 良道 | 創域理工学部 社会基盤工学科 |
| 梅澤 雅和 | 先進工学部 機能デザイン工学科 |
| 梅澤 正史 | 経営学部 ビジネスエコンミクス学科 |
| 佐藤 憲一 | 教養教育研究院 野田キャンパス教養部 |



神楽坂キャンパス

SCIENCE 通巻 449 号
FORUM 科学フォーラム (創刊 1984 年 7 月)

2025 年 10 月発行 / 第 42 巻 5 号

発行人 浜本 隆之 (学校法人 東京理科大学理事長)

編集人 佐々木 健夫 (編集委員会 委員長)

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3

TEL : 03-3260-4271 (代)

<https://www.tus.ac.jp/about/information/publication/forum>



お問い合わせは、本学広報課をお願いします。

TEL : 03-5228-8107, FAX : 03-3260-5823

理大 科学フォーラム編集室 (担当: 亀山 亜土, 白井 直美)

e-mail : henshu@admin.tus.ac.jp

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

印刷・製本 精興社

禁無断転載